

# 新型コロナウイルス感染症流行下の 日本人旅行者の動向（その6）

～JTBF旅行実態調査結果より～

2020年8月27日

公益財団法人日本交通公社  
観光地域研究部 市場調査チーム

# 調査概要

調査名 : JTBF旅行実態調査2020【全体調査】  
 調査対象 : 全国16～79歳の男女（調査会社のパネルより抽出）  
 調査方法 : ウェブ調査

## ■第1四半期調査（5月調査）

調査期間 : 2020年5月1日～5月11日  
 調査項目 : 2020年1～3月期の旅行実施の状況、今後の旅行予定・意向、コロナ禍における日常生活への影響、等  
 標本の大きさ : 50,000人 ※回答者属性は以下の通り。

年齢 (歳)	男性								女性								合計
	16-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	16-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	
標本の 大きさ (人)	783	2,473	3,873	6,481	4,555	3,978	3,729	25,872	801	2,667	3,801	5,575	4,501	3,943	2,840	24,128	50,000
構成比 (%)	1.6	4.9	7.7	13.0	9.1	8.0	7.5	51.7	1.6	5.3	7.6	11.2	9.0	7.9	5.7	48.3	100.0

## ■第2四半期調査（7月調査）

調査期間 : 2020年7月9日～7月15日  
 調査項目 : 2020年4～6月期の旅行実施の状況、今後の旅行予定・意向、コロナ禍における日常生活への影響、等  
 標本の大きさ : 50,000人 ※回答者属性は以下の通り。

年齢 (歳)	男性								女性								合計
	16-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	16-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	
標本の 大きさ (人)	592	3,605	2,201	4,280	3,316	3,672	3,603	21,269	1,149	3,443	3,995	6,502	5,553	4,806	3,283	28,731	50,000
構成比 (%)	1.2	7.2	4.4	8.6	6.6	7.3	7.2	42.5	2.3	6.9	8.0	13.0	11.1	9.6	6.6	57.5	100.0

# 調査結果

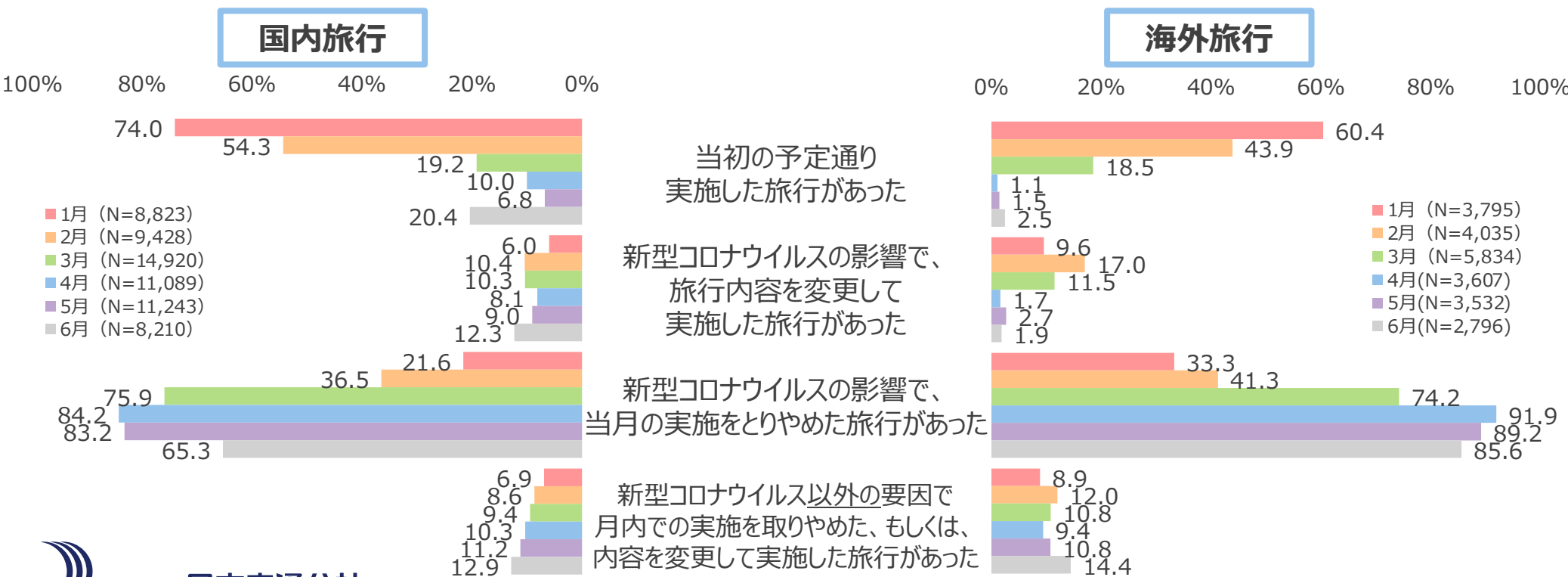
<b>1. コロナ禍における旅行への影響</b>	…	p.4
(1) コロナ禍における旅行への影響	…	p.4
(2) 旅行をとりやめた時期	…	p.5
(3) 旅行をとりやめた理由	…	p.6
<b>2. この3ヶ月の旅行予定</b>	…	p.7
<b>3. コロナ禍収束後の旅行意向</b>	…	p.8
<b>4. コロナ禍における日常生活への影響</b>	…	p.10
(1) 家計への影響	…	p.10
(2) 不安の程度	…	p.11
(3) 不安の内容	…	p.12
(4) 日常生活での対策	…	p.13

## 4~5月のコロナ禍の影響による中止8割超

- 新型コロナウイルスの影響によって「とりやめた旅行があった」割合は1月以降次第に増加し、4~5月には8割以上の旅行がとりやめになりました。その後、6月になると「とりやめた旅行があった」割合は減少し、国内旅行では6.5割となっています。
- 海外旅行においては、出入国制限の影響もあり、4~5月の「とりやめた旅行があった」割合が9割と、国内旅行よりも高くなりました。

### Q. 新型コロナウイルスの影響で、中止・延期した観光・レクリエーション旅行がありましたか。

(日帰り含む・旅行を計画していた人のみ)【複数回答】

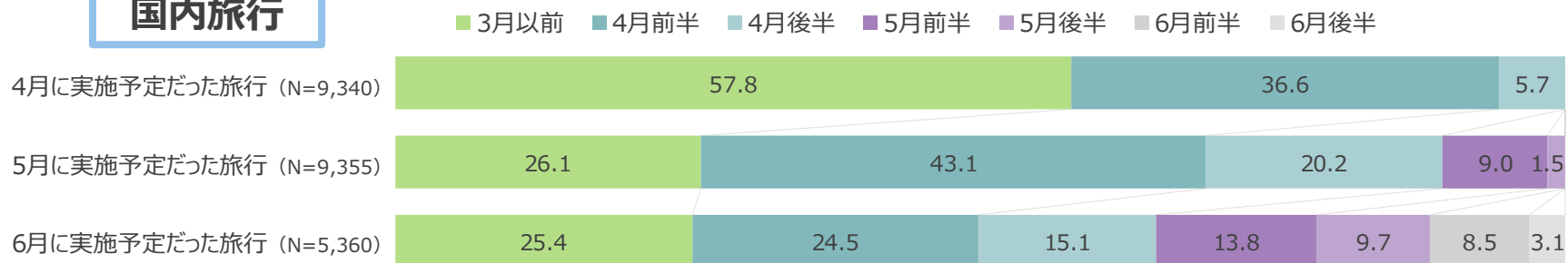


## 5～6月の旅行 9割が前月以前に中止

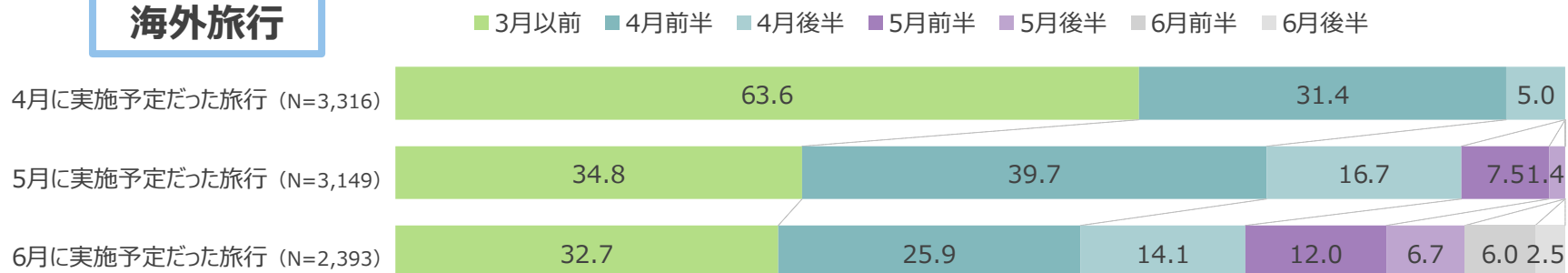
- 国内旅行において、4月に予定していた旅行は3月以前に既に半数以上がとりやめを決定し、当月にとりやめを決定している割合も4割超と高くなっていました。5～6月には当月にとりやめを決定した割合が1割程度にとどまり、前月以前のとりやめが9割を占めました。
- 海外旅行においても同様の傾向であり、国内旅行に比べ3月以前に旅行のとりやめを決定した割合が高く、より早めにとりやめを決定していました。

### Q. 旅行のとりやめを決定した時期はいつですか。(新型コロナの影響で旅行をとりやめた人のみ)

#### 国内旅行



#### 海外旅行

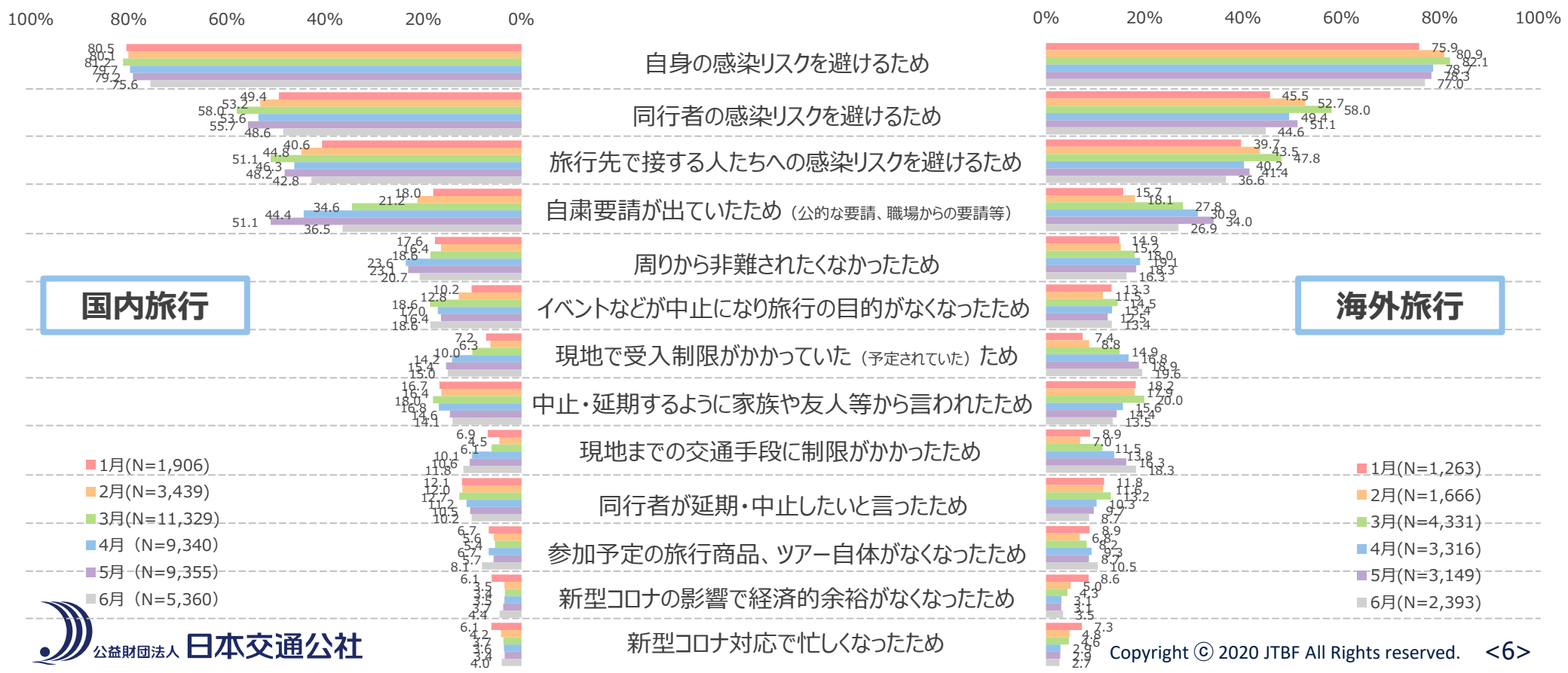


※1～3月に実施予定だった旅行のとりやめ決定時期の調査結果は(その1)に掲載

# 旅行中止の理由 自身・同行者の感染リスク回避が最多

- 旅行中止の理由は、この半年を通して「自身の感染リスクを避けるため」や「同行者の感染リスクを避けるため」といった感染リスク回避が最多となっています。これらの割合は、3月が最も高く、徐々に低下しています。
- また、「自粛要請が出ていたため」は3月から5月にかけて急増しましたが、6月には減少に転じています。

Q. 旅行をとりやめた理由について、当てはまるものをお選びください。(新型コロナの影響で旅行をとりやめた人のみ)【複数回答】  
※緊急事態宣言の全国的な解除は5月25日です。



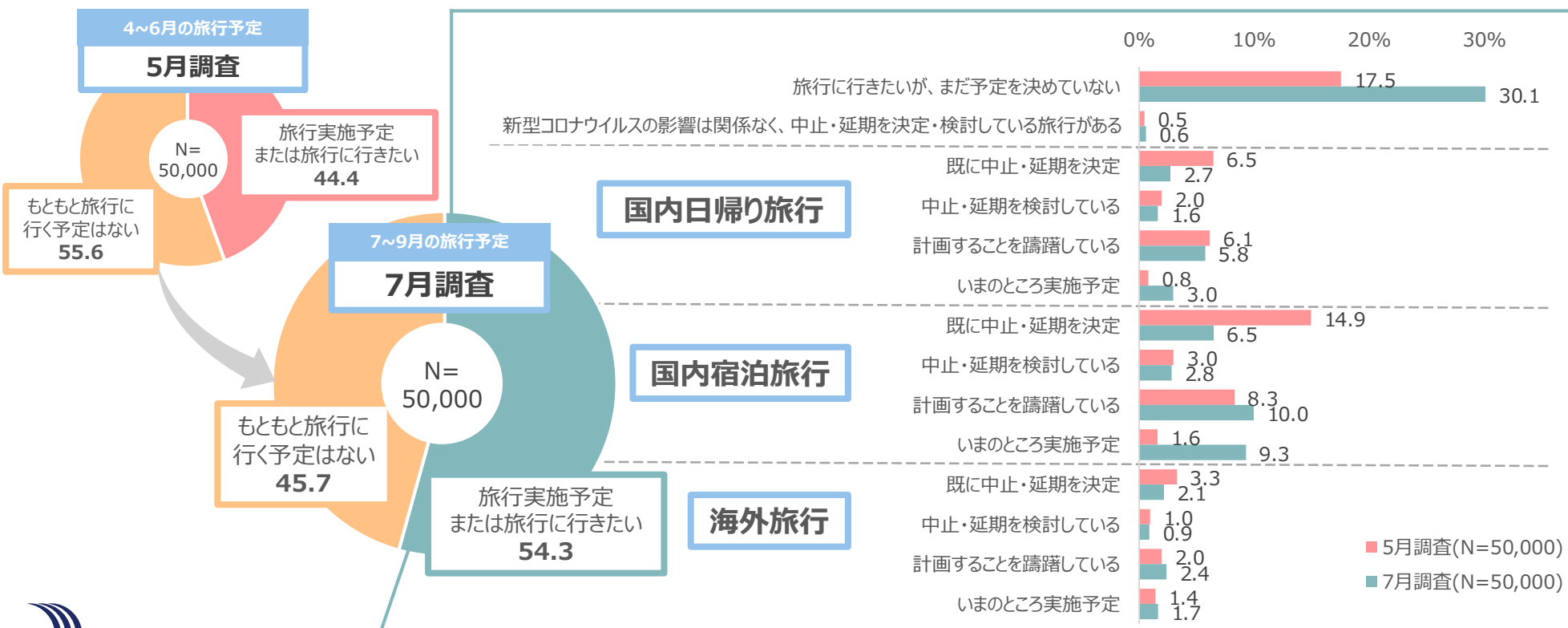
国内旅行

海外旅行

# この先3か月に「旅行に行きたい」 5月調査から10ポイント増

- 5月調査では「この先3か月に旅行実施予定・旅行に行きたい」と答えた割合は半数未満の44.4%にとどまっていたが、7月調査では54.3%と10ポイント程度増加しました。
- 「旅行実施予定・旅行に行きたい」の内訳をみると「旅行に行きたいが予定を決めていない」と答えた割合は3割を超えており、行きたい気持ちはあるものの具体的な旅行には至っていない回答者が多いことがわかりました。国内宿泊旅行の実施予定割合は5月調査に比べ8ポイント増加しています。

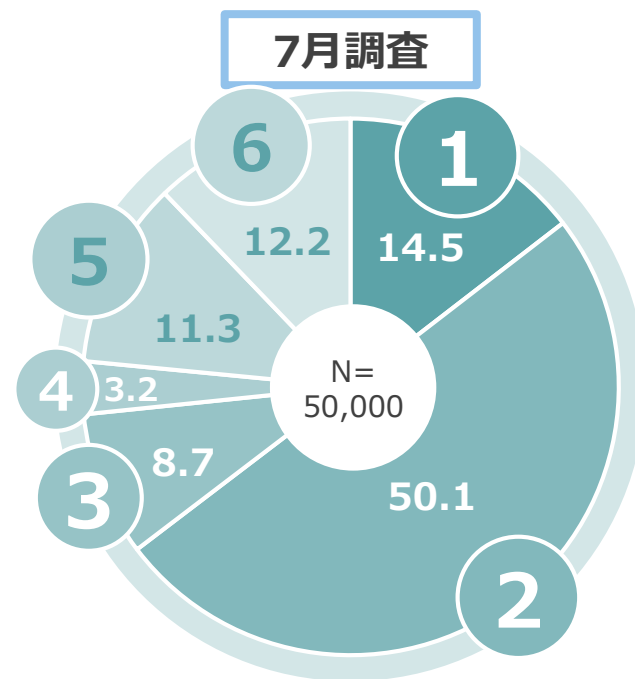
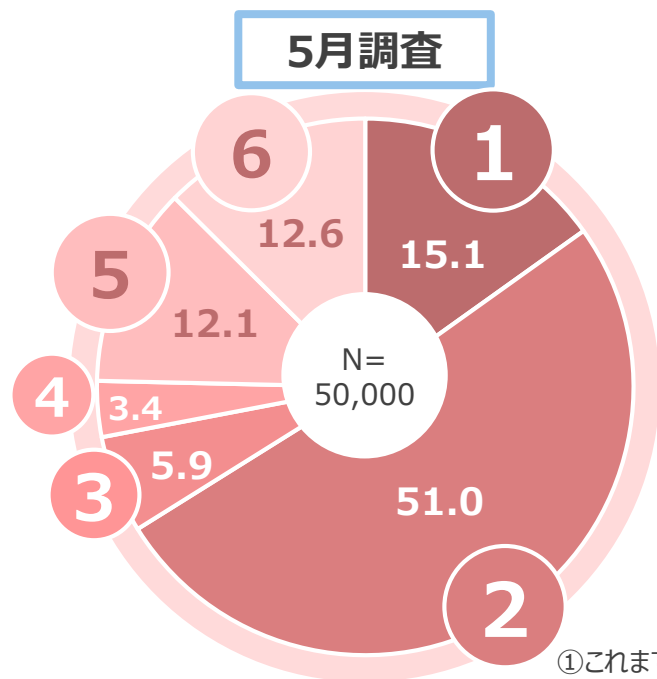
Q. この先の3ヶ月間の観光・レクリエーション旅行の予定についてお答えください。【複数回答】



## コロナ禍収束後の旅行意向 5月調査から**微減**

- コロナ禍収束後の旅行意向は、7月調査においては14.5%が「これまで以上に旅行に行きたい」、50.1%が「これまでと同程度旅行に行きたい」と回答しました。
- 5月調査と比較すると「これまで以上に旅行に行きたい」「これまでと同程度旅行に行きたい」は合わせて2ポイント減少し、「これまでのようには旅行に行きたくない」と答えた割合は3ポイント増加しています。コロナ禍の影響が長引くにつれ旅行意向が落ち込む可能性も考えられるため、今後の動向が注目されます。

Q. 新型コロナウイルスが収束したら、旅行に行きたいですか。



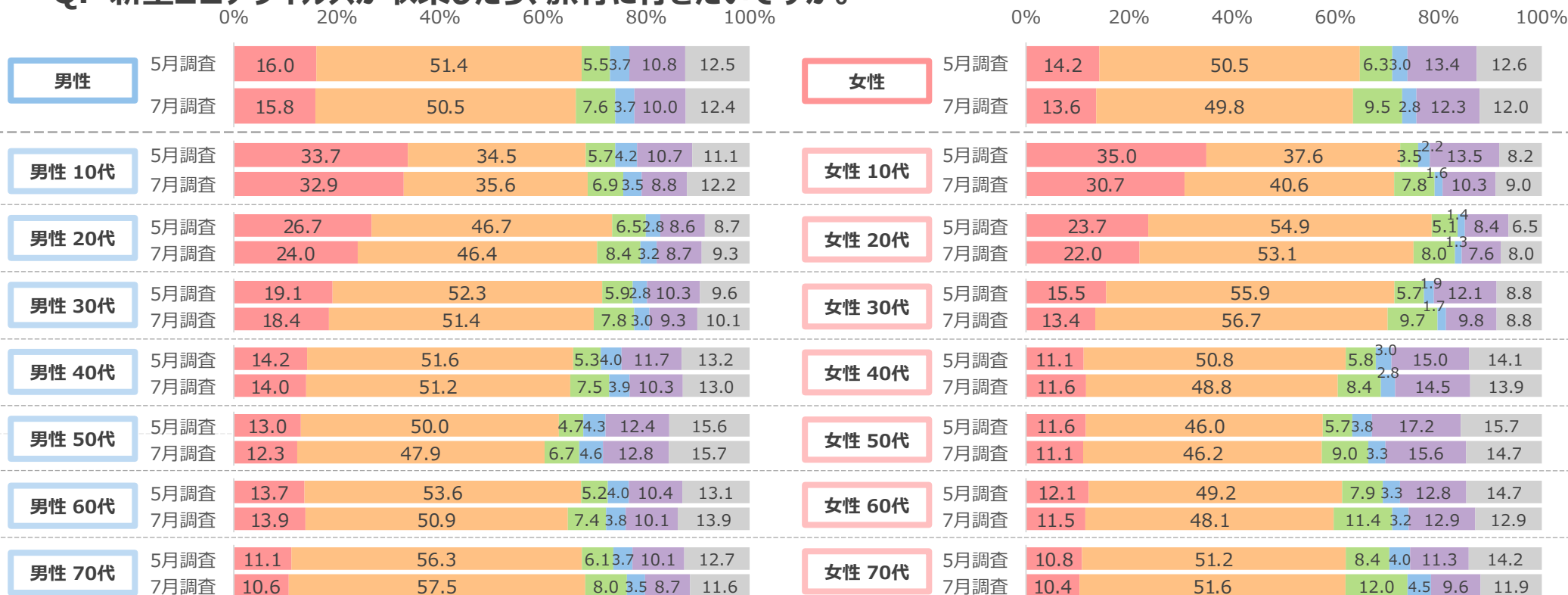
- ①これまで以上に旅行に行きたい
- ②これまでと同程度旅行に行きたい
- ③これまでのようには旅行に行きたくない (旅行頻度、回数を減らしたい)
- ④全く旅行に行きたくない
- ⑤新型コロナウイルスが流行する以前も、あまり旅行はしていない
- ⑥わからない



# コロナ禍収束後「旅行に行きたい」5月調査より20~60代で減

- コロナ禍収束後の旅行意向を性年代別にみると、7月調査における「旅行に行きたい（これまで以上に旅行に行きたい+これまでと同程度、旅行に行きたい）」は、男性20~30代、女性10~30代において7割を超えましたが、5月調査と比較すると僅かながら減少しています。
- 「これまでのようには旅行に行きたくない」は、すべての性年代で5月調査より増加しており、女性60~70代では1割を超える結果となりました。

## Q. 新型コロナウイルスが収束したら、旅行に行きたいですか。

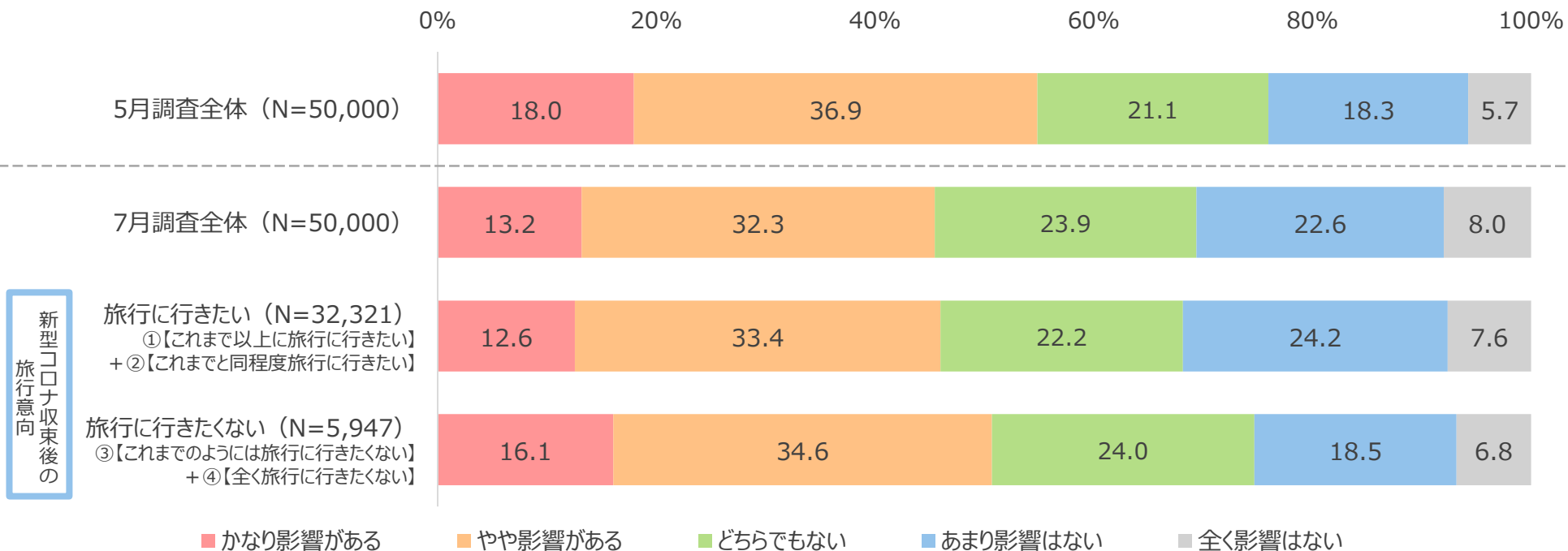


■ ①これまで以上に旅行に行きたい  
■ ②これまでと同程度、旅行に行きたい  
■ ③これまでのようには旅行に行きたくない（旅行頻度、回数を減らしたい）  
■ ④全く旅行に行きたくない  
■ ⑤新型コロナウイルスが流行する以前も、あまり旅行はしていない  
■ ⑥わからない

## 「家計への影響かなりある」5月調査から5ポイント減

- コロナ禍における家計への影響の程度をみると、7月調査においても5月調査と同じく「やや影響がある」が最も高くなりました。
- 家計への「影響がある（かなり影響がある+やや影響がある）」と回答した割合は5月調査に比べ10ポイント程度減少しています。
- コロナ禍収束後の旅行意向別にみると、“旅行に行きたくない層”において、「かなり影響がある」と答えた割合が高く、家計への影響度が高いことがわかります。

### Q. 新型コロナウイルスの流行によって、家計への影響はありますか。

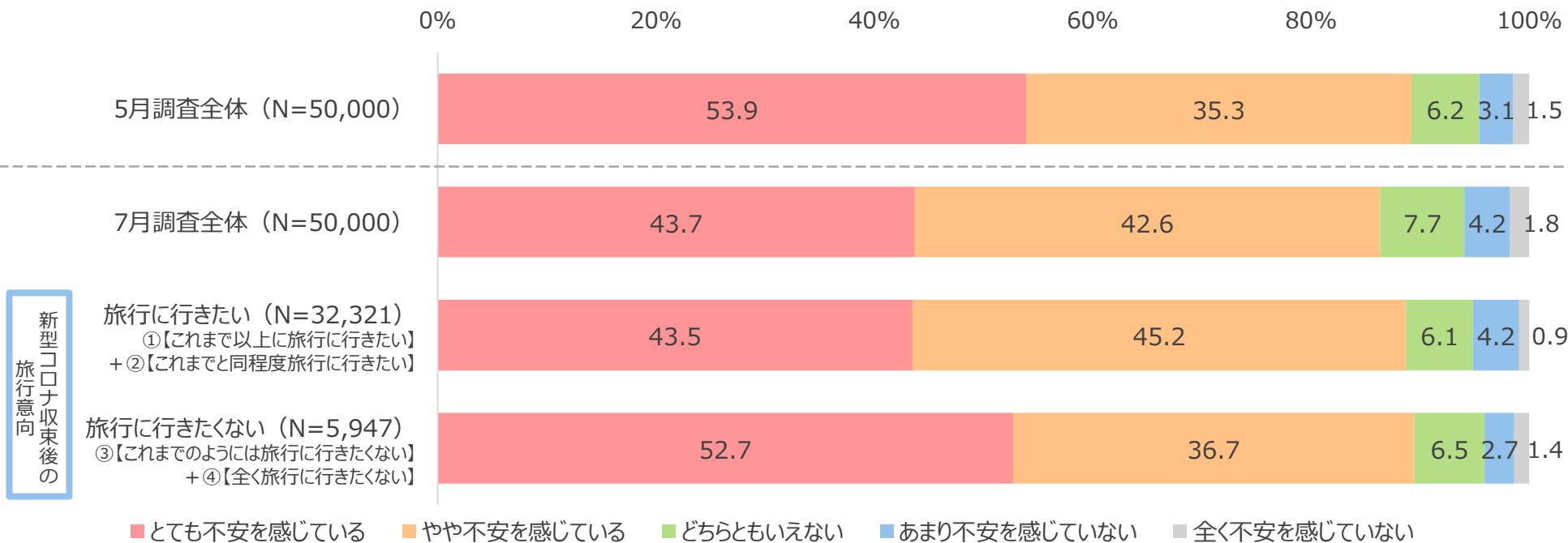


新型コロナウイルス収束後の旅行意向

# コロナ禍「とても不安を感じる」5月調査から10ポイント減

- コロナ禍における不安の程度について、「とても不安を感じている」と回答した割合は5月調査・7月調査ともに最も高くなりましたが、その割合は5月調査に比べ10ポイント程度減少しています。
- コロナ禍収束後の旅行意向別にみると、「とても不安を感じている」と答えた割合は“旅行に行きたくない層”のほうが10ポイントほど高くなっています。

## Q. 新型コロナウイルスの流行について、不安を感じていますか。

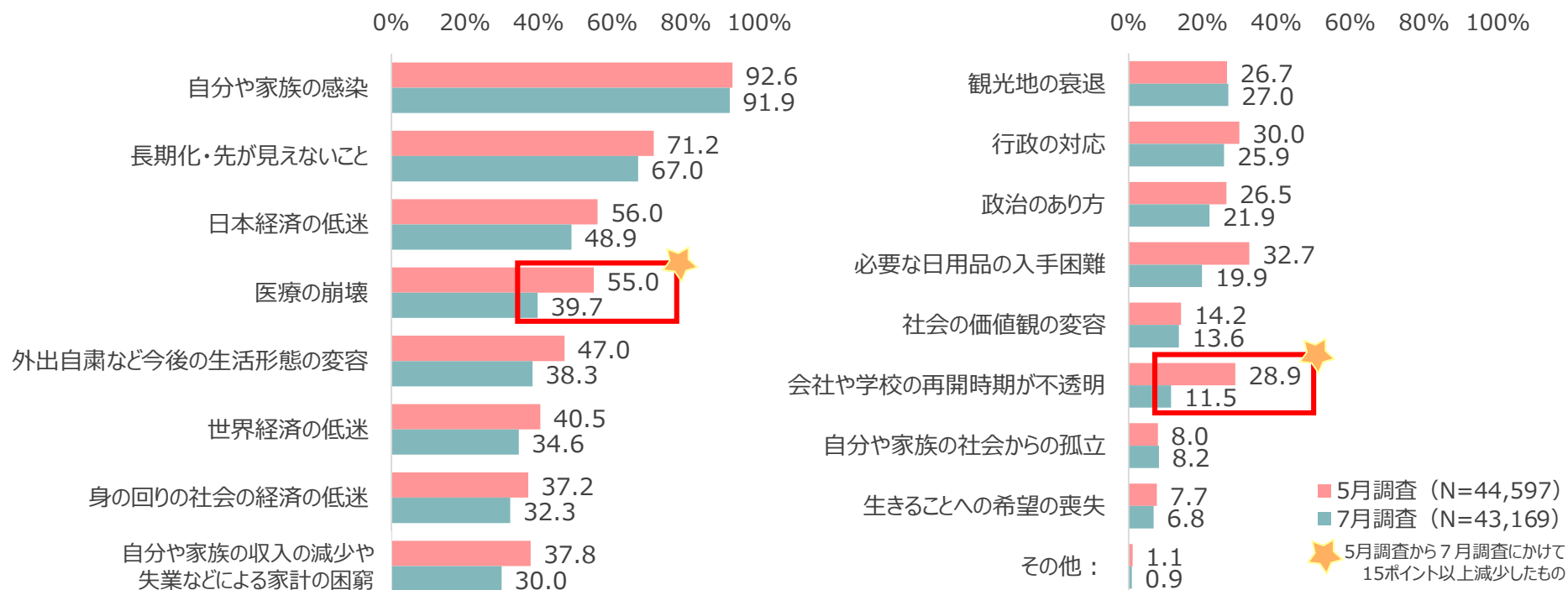


新型コロナウイルス収束後の旅行意向

# 「自分や家族の感染」5月調査に引き続き7月調査でも9割超が不安

- コロナ禍における不安の内容については、「自分や家族の感染」「長期化・先が見えないこと」に対する不安が5月調査と同じく7月調査でも高い割合となりました。特に、感染への不安は9割を超えたまま推移しており、引き続き感染を不安視する回答者が多いことがわかります。
- 5月調査と比較すると、7月調査では「医療の崩壊」や「会社や学校の再開時期が不透明」に対する不安は15ポイント以上減少し、「必要な日用品の入手困難」は10ポイント以上減少しました。

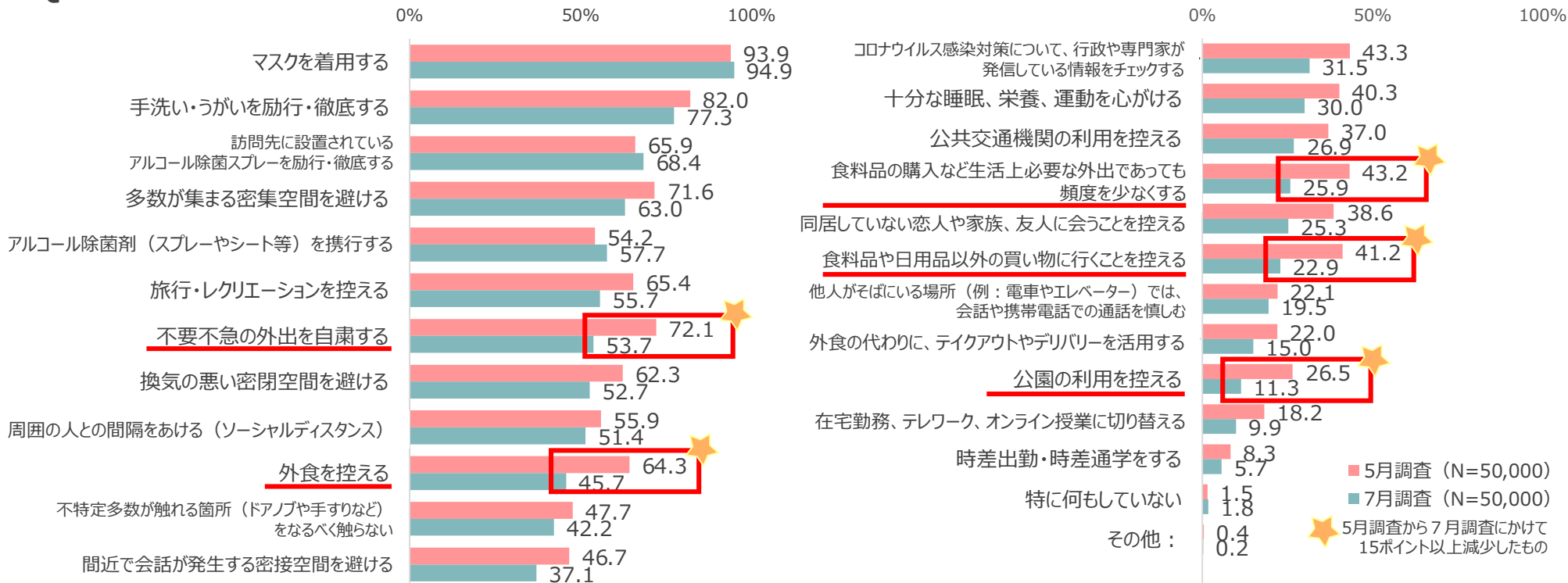
## Q. 新型コロナウイルスの流行について、どのような不安を感じていますか。(不安を感じている人のみ)【複数回答】



## マスク着用やアルコール除菌を励行したうえでの近場への外出増加

- コロナ禍における日常での対策としては、「マスクを着用する」が9割を超え最も高く、「手洗い・うがいを励行・徹底する」が8割と続きます。マスクの着用やアルコール除菌スプレーの訪問先での利用や携行は5月調査よりも増加していることから、これらの対策は日常生活に浸透してきているといえます。
- 一方、「不要不急の外出を自粛する」「公園の利用を控える」などの近場への外出自粛は、5月調査から7月調査にかけて15ポイント以上減少しました。加えて、「同居していない恋人や家族、友人に会うことを控える」は13ポイント、「旅行・レクリエーションを控える」は10ポイント減少しており、近場へ外出する機会が増えています。

### Q. 新型コロナウイルスの流行に対して、日常生活の中でどのような対策をしていますか。【複数回答】



## 新型コロナウイルス感染症流行下の日本人旅行者の動向（その6）

～ JTBF旅行実態調査結果より ～

**2020年8月27日発行**

**公益財団法人日本交通公社**

**観光地域研究部 市場調査チーム**

五木田 玲子 / 仲 七重 / 安原 有紗 / 中島 泰 / 寺崎 竜雄

- 本資料は著作物であり著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い引用する際は必ず出所を明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する場合は著作権者の許諾が必要です。下記お問合せ先までご連絡ください。

公益財団法人日本交通公社 観光文化情報センター

電話番号：03-5770-8360

Website：<https://www.jtb.or.jp/>